

LIXIL アーキラインサイクルポートAR-A型

— アンカーセット —

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書およびアーキラインサイクルポートAR-A型の取付説明書(E309)または(E319)をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
設置場所の確認をしてください。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>


注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

<施工上のご注意>(つづき)

⚠ 注意

- 本取付説明書およびアーキラインサイクルポートAR-A型の取付説明書〈E309〉または〈E319〉の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。








<基礎工事について>

⚠ 注意

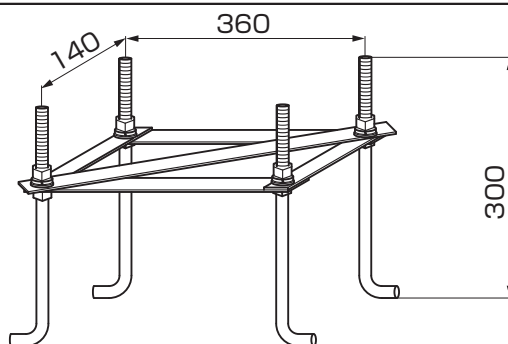
- 基礎は弊社各製品の取付説明書を参照の上、指定の寸法以上にしてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- 基礎の大きさ、基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

■梱包明細表

【1】アンカーセット

名称	略図	員数	名称	略図	員数
M12×300基礎ボルト		4	プレートC(L=418)		1
プレートA(L=392)		2	【1-4】M12六角ナット		16
プレートB(L=172)		2	【1-5】M12平座金		8
			【1-6】M12バネ座金		4
			取付説明書〈E311〉	—	1

1. アンカーセットの寸法



2. アンカーセットの組立て

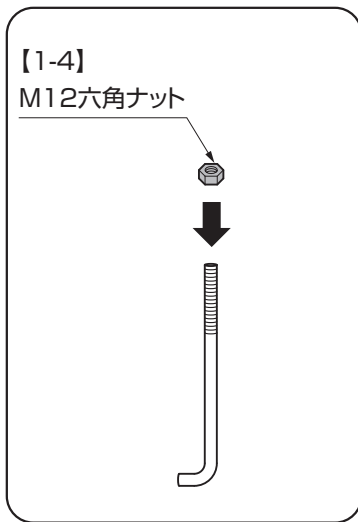


図2-1

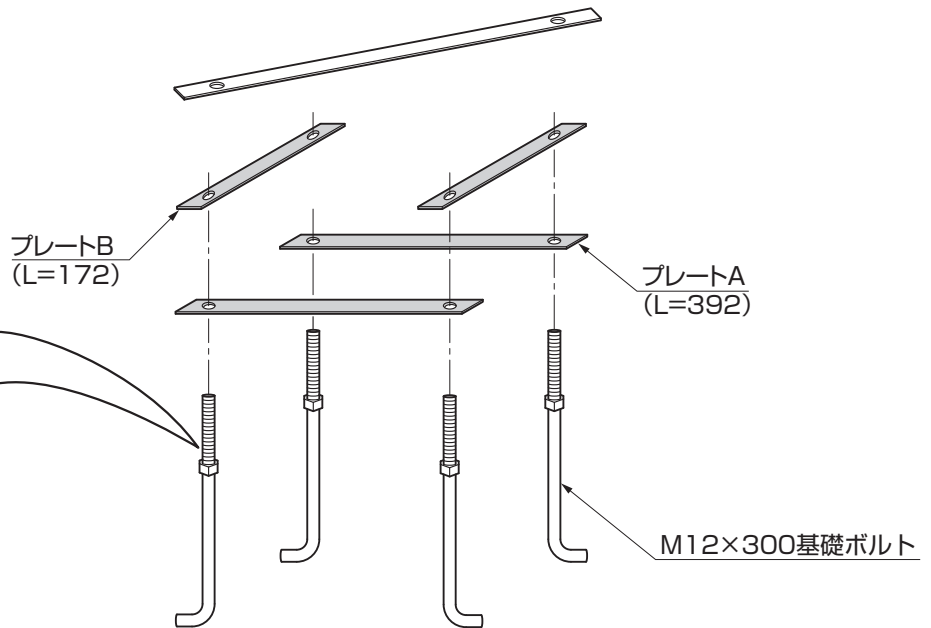


図2-2 プレートの差込み

- ① M12×300基礎ボルトに、【1-4】をネジ部の一番下まで取付けてください。(図2-1参照)
- ② 【1-4】を取付けたM12×300基礎ボルトに、プレートA、プレートBを差込んでください。

ポイント

- プレートAを先に差込んでください。

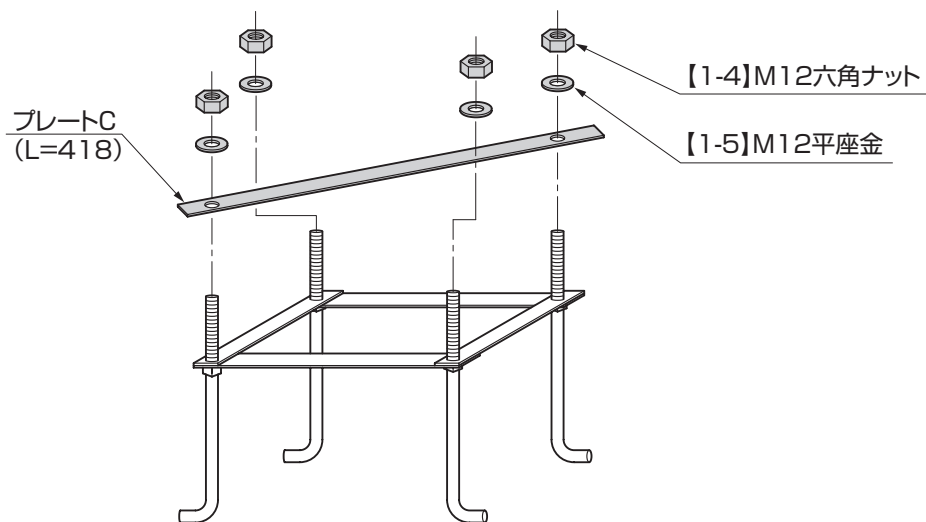


図2-3 アンカーセット組立て

- ③ 基礎ボルトの対角にプレートCを差込み、【1-4】、【1-5】で固定してください。

ポイント

- プレートCは必ず、プレートA、Bを差込んだ後に差込んでください。
- ④ 基礎ボルトがぐらつかないかどうか確認をしてください。ぐらつく場合は、プレートAから組み直してください。

3.アンカーセットの施工

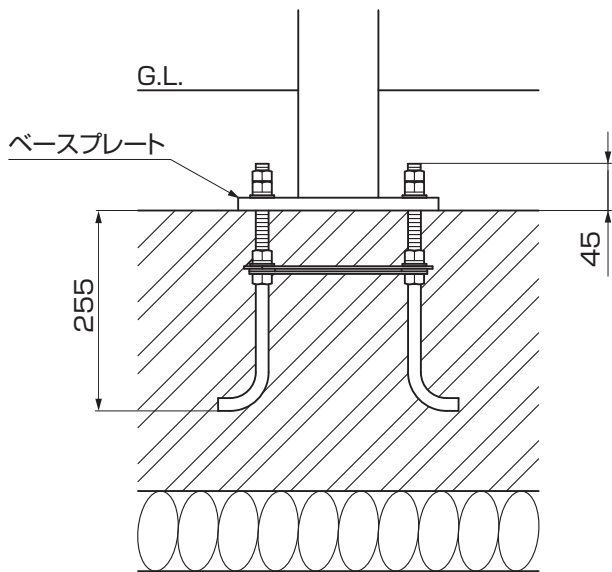


図3-1

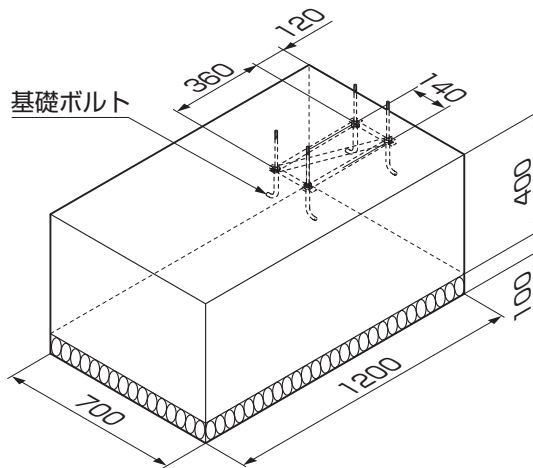


図3-2

①基礎ボルトの垂直を出し、寸法通りに施工してください。(図3-1、図3-2)

ポイント

- 基礎のレベルは正確に出してください。
基礎のレベルが正確でないとサイクルポート本体の組付けができなくなるおそれがあります。
- 残った六角ナット、平座金、バネ座金は、必ず保管してください。
ベースプレートを固定する際に使用します。
- ベースプレートを固定する際に必要なナット類の員数は次の通りです。
・六角ナット×8、平座金×4、バネ座金×4

補足

- 柱の施工は、アーキラインサイクルポートAR-A型の取付説明書〈E309〉または〈E319〉を参照してください。

取説コード

E311

JZZ620952D
201009A_1041
201607E_1049